

いにしへの都に想いを馳せて
京都本店限定商品 新発売のお知らせ

『御所ノ花果』

京都 御所西で江戸・明和年間より薫香業を営む株式会社山田松香木店(本社:京都府京都市、代表取締役:山田英夫)は、この度京都本店限定品を発売いたします。

【コンセプト】 平安貴族の邸宅跡に建つお香屋が作った、貴族たちに愛された花果のお香

平安時代当時、当店の位置する勘解由小路町近辺は貴族たちの邸宅が立ち並んでいました。彼らは自ら香料を調合して“薫物”というお香を作り、それはやがて彼らのステイタスや教養となり、香りの優劣を競う“薫物合”(たきものあわせ)という遊びにも発展していきます。

それまでの香が実用的なものだったのに対し、この頃流行した“薫物”は、趣味の香りとして花開き、今もなお続く日本の香り文化の礎となりました。

そんな場所に位置する当店にお越しいただいた方々に、おみやげ又はご自身用として印象深く残るものを、と考え、日常の中で最も使いやすいスティック香で平安の雅を表現。

平安の昔より人々に愛されてきた桜と橘ー御所にも植えられていた花と果実をイメージした香りをお作りしました。

【製品仕様】

スティック香 橘 9本 御所の紫宸殿の南庭に実る、瑞々しく爽やかな橘をイメージした香り

スティック香 桜 9本 御所の紫宸殿の南庭に咲く桜をイメージした、華やかで甘い香り

クリスタル香立 1ヶ

紙箱入

室内香として、部屋でたきやすい7cmのスティック香は、桜・橘ともに9本ずつ。これは、御所に咲く「左近の桜」と「右近の橘」が植えられていた南庭へ続く階段が18段だったことにちなんでいます。

左右に入れられたお香の間には天皇の紋である菊に見立てた、クリスタル製の香立が入っています。

【製造・販売元】 株式会社山田松香木店

代表者 : 代表取締役社長 山田英夫

設立 : 江戸明和年間

事業内容 : 香木・香原料・薬種の輸入、薫香製品の製造・販売

資本金 : 5,000万円

直営店 : 東京 半蔵門オフィス(TEL:03-3221-1671)

日本橋高島屋7F「香の調べ」(代表 TEL:03-3211-4111)

URL : <http://www.yamadamatsu.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 山田松香木店

TEL:075-441-4694 FAX:075-431-7879

担当 : 三浦、河原

e-mail : press@yamadamatsu.co.jp